

令和7年11月定例会の概要

- 令和7年11月定例会は、11月28日から12月19日まで、会期22日間で開催されました。
- 今定例会では、「令和7年度熊本県一般会計補正予算（第7号）」などの知事提出議案78議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決、承認又は同意となりました。
- また、9月定例会に提出され継続審査となっていた「令和6年度熊本県一般会計歳入歳出決算の認定について」などの21議案は、認定又は可決及び認定となりました。
- また、議員提出議案として「皇室の伝統に基づく安定的皇位継承の法制化を求める意見書」が、委員会提出議案として「熊本県議会会議規則の一部を改正する規則の制定について」ほか1件が提出され、原案どおり可決されました。
- 請願については1件が採択、3件が不採択となりました。
- さらに、12人の議員の一般質問がありましたが、その発言の主なものは、次のとおりです。

<主な項目>

- 令和8年度予算編成に向けた知事の思い
- 高市新政権への知事の思い
- 知事の「肥後の引き倒し」「土着の宗教」発言と地下水保全策
- 外国人共生推進アクションプラン作成における県民の意見反映
- 熊本地震からの復興
- 食資源を活用した観光振興推進
- 新大空港構想実現に向けた取組
- 「お出かけ知事室」に対する知事の思い
- 島原・天草・長島架橋構想等
- 知事就任後の障がい福祉政策
- 県財政の現状認識と今後の対応策
- 令和7年8月豪雨への対応（地域特性を踏まえた浸水対策等）